

「イベント Japan 2019」が開催

神谷 直亮

インタークロス・コミュニケーションが主催する「イベント Japan2019」が、1月29日、30日に東京ビッグサイトで開催された。「集客、販促、イベントの新時代へ向けて」を旗印に掲げた会場には、バルール (Valeur)、ワン・ステップ、コーエイ、スペシャルイベント、アイレス (iRESS)、カナコーエンターテインメントなど73社が出展していた。特色をあえて挙げれば、東京以外に本社を構えて地方でイベントを盛り上げている事業者が目についた。

バルールは、「VR ハンググライダー」と「車いすマラソン VR」を目玉にして出展した。VR ハンググライダーは、日本のハンググライダー代表選手の鈴木由路が撮影した実写映像に基づいて東京工業大学の研究室が臨場感と没入感を追求した傑作だ。VR ゴーグルには、本当に空を飛んでいる実感を堪能できるようにスタンドアロン型の「IDEALENS K2+」が使われていた。体験できるコンテンツは、日本に加えてオーストラリア、イタリアなど、徐々に数を増やしているという。ビジネスモデルについては、「常設アクティビティ、イベント施設内での単日出張型などいろいろな対応が可能」と語っていた。具体的には、こども科学館、ショッピングモール、空港、区役所、公園などで実績があるという。

「車いすマラソン VR」は、「リオパラリンピック車いすマラソンの日本代表選手が撮影し、VR ハンググライダーのノウハウをつぎ込んで完成した新しい VR 体験コンテンツ」とPRに余念がなかった。体験

の場は、今回提供されなかったが、時速約50kmのスピードでマラソン走者の視界を共有できるというのがウリである。

価格を聞いて見たら、「VR ハンググライダーの場合、シミュレーター一式、一日パック (週日) を想定して29万円。車いすマラソン VR の場合は、一日一台プランで、388,800円。土日プランは、少し高めに設定している」との回答であった。

ワン・ステップ (本社、宮崎県宮崎市) は、「9D VR」「VR サーフィンゲーム」「VR フライトシミュレーター」の売込みを熱心に行っていた。「9D VR」は、卵型のチェアに乗り、ダイナミックな映像、音、振動、チェアの駆動を体験できるのが特色だ。コンテンツは、「絶叫ジェットコースター」「お化け屋敷」「美しい海中」など、好みに合わせて揃えているという。

「VR サーフィンゲーム」は、動くサーフボードに乗って、ゴールまでどのくらい耐えられるかを競うポイント制のゲームである。プレイヤーの映像がモニターに映し出されるシステムでギャラリーも楽しめる。「VR フライトシミュレーター」は、ドラゴンの背に乗り空を飛びながらターゲットを打つシューティングゲームである。

ブースの担当者は、「これらの VR 体感アトラクションの他に、AR (拡張現実) を駆使する2種類のゲームも揃えている。一種はAR砂場、もう一種はAR水族館と呼ん

でいる。AR砂場では、砂とAR技術でクリエイティブな砂遊びができる」と語っていた。

コーエイ (本社、群馬県前橋市) は、人間工学に基づいてデザインされたという「VR ドリームエッグ」をブースに設置して、バーチャルワールドの試遊を促していた。試遊するコンテンツは、タッチパネルで選べるようになっており、ゲーム、アドベンチャー、Sci-Fi、ホラー、エンターテインメント、子供向けなど120も揃えている。中国製というVRゴーグル「DP VR」を装着して、ローラーコースターによるアドベンチャーをタッチパネルで選んで試遊してみたら、空中はもちろんのこと海中も走る不思議なローラーコースターであった。耳、足、椅子、背中などをフルに使う特殊効果も良く効いていた。

スペシャルイベントは、多彩な「どこでもVR体験パッケージ」を紹介した。担当者は、「HTC Viveのプロフェッショナルな機材を使うので、圧倒的な没入感を体験できるサービス」と強調していた。体験可能なVRコンテンツとしては、「五感がぶっ飛び遊園地の驚き」「ワクワクが止まらない、魔法使いの体験」「触ると魚が逃げる美しい海の中」などを挙げた。

アイレスは、昨年に引き続いて車載型大型映像用のリフタービジョンカーを披露した。300インチのLEDディスプレイを搭載しており、6ミリピッチの画像を再生できる。同社は今回この他に、屋外用LEDビジョン、屋外対応・全天候型47イン



写真1 バルールは、「VR ハンググライダー」の体験を促して注目的になっていた。



写真2 ワン・ステップは、ダイナミックな映像、音、振動などを体験できる「9D VR」の売込みに余念がなかった。



写真3 コーエイは、「VR ドリームエッグ」をブースに設置して、バーチャルワールドの試遊を促していた。

液晶ディスプレイも出展していた。屋外用LEDビジョンは、ブラックLEDを採用しており、高コントラストによる深い色彩の表現が可能という。コントラスト比と画素ピッチを聞いて見たら、「5000:1、3.91ミリ」との回答であった。全天候型液晶ディスプレイについては、「非常に丈夫な強化ガラスを採用しているので割れにくいのと直射日光が当たってもブラックアウトしないのが特色」と説明していた。レンタルも行っており、一日7万円とのことであった。

カナコーエンターテインメント（本社、神奈川県相模原市）は、ステージを使いたいけど設営時間がないというケースに役立つ移動型ステージカーを出展した。2トン車と4トン車の2種があり、さらにトークショーの場合のSサイズ、バンド演奏やダンスイベントの場合のLサイズなどいろいろな奥行きのパリエーションを用意している。今回の会場には、4トン車が持ち込まれており、ステージで「東京浅草剣舞会エッジ」の素晴らしいチャンバラ剣舞、舞踊パフォーマンスが行われた。

既述の6社以外で目に付いたのは、Mintomo、ダスキンレントオール、ドゥ・サイエンス、星光技研、GPROだ。

Mintomoは、声紋認証で利用者を確認するプラットフォーム「KOEPASS」を紹介して、簡単なデモを実施していた。高額なイベントチケットの転売が横行していることに目を付け、購入者と使用者が同一と確認した場合のみ有効化される最新の電子チケットシステムである。具体的には、チケット購入時にフレーズで声を「KOEPASS」に登録し、入場時に同じフレーズの声で被認証する。世界最高水準の声紋認証技術については、アメリカのNuance社と提携しているという。

イベント関連用品のレンタルから会場の設営までとトータルサポートができるというダスキンレントオール（大阪府吹田市）は、世界最少のモータースポーツの旗を掲げて「タミヤ ミニ四駆」を使った集客・体験イ



写真4 アイレスは、300インチのLEDディスプレイを搭載したリフタービジョンカーで注目を集めた。

ベントを行った。会場には、ロングコースセット（全長99m）とミドルコースセット（全長84m）が設置され、タイムアタック大会が開かれていた。レンタル費用については、前者が108,000円/1泊2日、後者は86,400円/1泊2日と語っていた。

ドゥ・サイエンスは、噴水専門メーカーで多彩な噴水をレンタルできるという。見て楽しむだけでなく、水に触れたり、水を動かしたりして五感で体験できるエンターテインメント型噴水を開発しているのが特色である。実績を聞いて見たら、ハウステンボス（長崎県佐世保市）、ホテル三日月富士見亭（千葉県木更津市）、マースガーデンウッド御殿場などを挙げていた。また、水鉄砲、水銃、水大砲などを実際に体験できるコーナーも設けて来場者を遊ばせていた。

星光技研（長野県長野市）は、超音波で液体をミスト化する特殊な装置のメーカーで、イベントでの霧や蒸気などの演出に使って欲しいと売り込んでいた。ブースでは、ミストスクリーン（超音波式霧状スクリーン装置、モデルMS-600）への映像投射のデモが行われ来場者を魅了していた。ブースの担当者は、「ガイドマップやフロアガイドの投影も可能で、スクリーンにタッチすると目的地の映像を表示するなどインタラクティブな演出も可能」とPRに余念がなかった。



写真5 ダスキンレントオールは、「タミヤ ミニ四駆」を使った集客・体験イベントを行って来場者を楽しませていた。

GPRO（兵庫県尼崎市）は、「Xswing Golf」と名付けたシミュレーションゴルフのデモを行っていた。PCと連動させることで楽しめる「SkyTrak」を使用するのがミソである。この「SkyTrak」は、弾道測定用のデータを瞬時に計測し、ボールのスピード、打ち出し角度、バックスピンの程度などを表示する機能を有している。ブースの担当者は、「工事不要のマスターネットを張って、オフィスビルの空きスペースやマンション共有部などを利用したの打席設置が可能。オプションアプリE6Golfでセントアンドリュースオールドコースでのプレイも可能」と売り込みに余念がなかった。価格を聞いて見たら「国内有名コース5コース収録のスタンダードパッケージが675,000円、国内有名コース全20コース収録のプレミアムパッケージが925,000円」との回答であった。

Naoakira Kamiya
衛星システム総研 代表
メディア・ジャーナリスト

SWE DISH

ニッサン新エルグランド4WD
5名定員
1.2m径・自動捕捉アンテナ搭載
車高2.2m 以下（地下駐車場可）
3.6 KVA NMG アイドリング運用
水圧エコ・ボール4m 搭載
強化サスペンション
国内（100V）海外（240V）対応
IPコントロール
ハイビジョン映像伝送
運転席からワンマンオペレーション

SMART SNG

HD TV, SD TV and IP OVER SATELLITE ECO OPERATION

スマート・サテライト・ニュース・ギャザリング

<http://www.bizsat.jp>



設計・製造・衛星通信のことなら
エーティコミュニケーションズ株式会社
TEL: 03-5772-9125

A Communications k.k.